

目次

基調講演

社会貢献のための研究リテラシーの具体的方策

- 稲 WCS 研究成果の社会実装を例にして— 1
日本草地畜産種子協会 吉田宣夫

研究・技術・事例紹介

- アルファルファ新品種「ウシモスキー」の特性と普及に向けた取り組み 2 1
農研機構 北海道農業研究センター 奥村健治
- トウモロコシ官民共同育成品種「PI2008(スノーデントおとほ)」の育成と普及について 2 6
雪印種苗(株) 立花 正
- 公的育成飼料作物品種の普及について 3 5
日本草地畜産種子協会 小林正勝
- 試験研究機関の開発技術の現地実証 —普及・実需者の立場から— 4 0
熊本県酪農業協同組合連合会 増田 靖
- 飼料用サトウキビに関する技術開発と普及 4 9
農研機構 九州沖縄農業研究センター 服部育男
- 飼料生産用機械の開発から普及まで
—細断型ロールベアラ、汎用型飼料収穫機の場合— 5 4
農研機構 農業技術革新工学研究センター 志藤博克
- 乾田直播栽培（イネ）とトウモロコシ栽培・子実生産 6 7
農研機構 東北農業研究センター 篠遠善哉
- イアコーンサイレージ生産・利用技術マニュアル第2版について 7 4
農研機構 北海道農業研究センター 青木康浩
- 日本飼養標準（乳牛）改訂について 8 1
農研機構 畜産研究部門 永西 修